

博多ポートタワー開設60周年事業を実施！ 夜間営業も再開します！



1964(昭和39)年10月にオープンした博多港のシンボル「博多ポートタワー」が、10月17日に開設60周年の節目を迎えるにあたり、博多ポートタワーや博多港について、より市民の皆様に関心を持ってもらうため、記念事業を行います。

夏から秋にかけてイベント等を実施するとともに、7月13日から、博多ふ頭地区の夜の賑わいを向上させるため、夜間営業を再開しますので、広報にご協力くださいますようお願いいたします。

1. 夜間営業の再開

7/13(土)～

博多ポートタワー・博多港バイサイドミュージアムの開館時間を下記のとおり延長します。

(現在) 10時～17時

(変更後) **10時～20時**

※入館は19時40分まで

入館無料



2. 博多ポートタワー開設60周年事業の実施

※すべて取材OK



(1) 博多港フォト&ムービーコンテスト

7/20(土)

～

8/30(金)

Instagram #投稿「#博多ポートタワー60周年」などで、博多港に関する写真や動画を左記期間で募集します。入賞作品を選考のうえ、表彰式を10月12日に実施するとともに、入賞者には賞品をお渡しします。

(2) 博多港スタンプラリー

8/1(木)

～

9/1(日)

博多港のスポットや、市営渡船に乗って志賀島や能古島を訪れ、スタンプを集めた方の中から抽選で、賞品をプレゼントします。



(3) 博多ポートタワー特別ライトアップ

7/26(金)

・

8/28(水)

博多ポートタワーは、1964年10月開会の東京オリンピックと同年同月にオープンしました。7月26日に開催されるパリ2024オリンピック競技大会、8月28日に開催されるパリ2024パラリンピック競技大会の開会式にあわせて、特別ライトアップを実施します。

10/12(土)

～

10/20(日)

10月17日に迎える開設60周年を記念して特別ライトアップを実施します。

初日には点灯セレモニーを開催！

※点灯セレモニーは、(株)バイサイドプレイス博多とのタイアップイベントにて実施予定

(4) 博多湾ナイトクルーズ

10/12(土)

フォト&ムービーコンテストの入賞者や一般公募による当選者等を対象に、市営渡船で博多湾を一周し、夜景を眺めるクルーズを実施します。



ポートくん

3. 博多ポートタワーの概要

所在地：福岡市博多区築港本町14-1
 高さ：100m(展望室は地上70m)
 休館日：毎週水曜日、12月29日～1月3日
 設計者：内藤多仲(ないとう たちゅう)氏 (1886年 - 1970年、山梨県出身)
 ※「耐震構造の父」、「塔博士」と称された工学博士。
 中部電力MIRAI TOWER(旧・名古屋テレビ塔)(1954年・180m)、
 通天閣(1956年・108m)、別府タワー(1957年・100m)、
 さっぽろテレビ塔(1957年・147m)、東京タワー(1958年・333m)を
 設計しており、博多ポートタワー(1964年・100m)はタワー6兄弟の末っ子
 と呼ばれています。

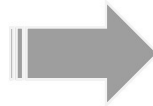
沿革：1964(昭和39)年10月
 1976(昭和51)年7月
 2007(平成19)年9月
 2022(令和4)年3月

民間のレジャー施設「博多パラダイス」の
 展望台兼レストランとして開館
 福岡市の「博多港PRセンター」として開館
 タワー1階部分に「博多港ベイサイドミュージアム」を開館
 タワーリニューアルオープン(ライトアップ改良等)



1964年当時の博多パラダイス

提供元:アソシエ地図の資料館



現在の博多ポートタワー

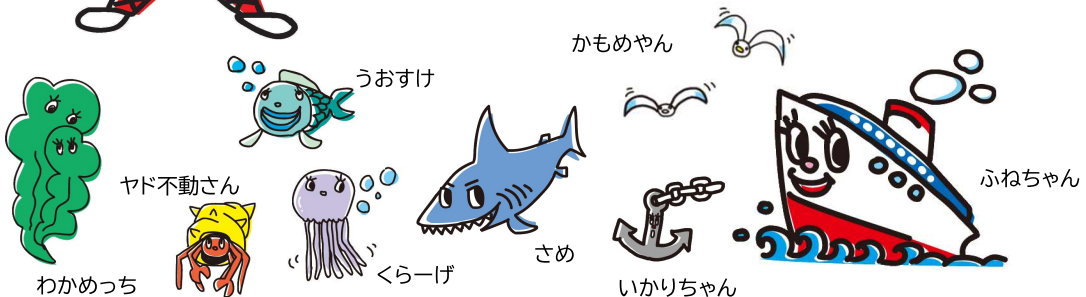
4. 博多港のマスコットキャラクターの紹介

1999年の博多港開港100周年記念で誕生した博多港のマスコットキャラクター
 「ポートくんとゆかいな仲間たち」



ポートくん

性格：好奇心旺盛で
 いたずら好きのお調子もの
 (実はまじめで正義感が強い)
 趣味：温泉
 好物：とんこつラーメン
 (替え玉はいつも3回)



【お問合せ先】

所属：福岡市港湾空港局総務課
 担当：添田、桑田
 電話：092-282-7120

詳細は、
 博多港HPへ ⇒

